



新エネルギー導入を

公明 低炭素社会の構築へ要望

福岡・前原市

福岡県前原市議会公

を行った。

明党の笛栗純夫、黒田公二の両議員は15日、市役所に松本嶺男市長を訪ね、太陽光をはじめとする再生可能な新エネルギーの積極的な導入を求める申し入れ

席上、笛栗議員らは、前原市内に家庭用燃料電池システムを集中的に設置する水素タウンがあり、国内外から環境先進都市として注目されていることに言及。その上で、低炭素社会の構築に向けた、市のさらなる取り組みを要望し、①

~~~~~  
松本市長(左)に  
新エネルギー  
の積極導入を  
申し入れる笛  
栗(中)、黒田(右)  
両議員

公共施設における太陽光発電設備設置をはじめとする工事改修②クールアース・デー運動の定着③学校校庭の芝生化④省エネ住宅の促進など、6項目にわたって申し入れた。これに対し松本市長は、関係部局と検討していくと語った。